

2023年度 沖縄大学

出前講座 体験講座 ガイド

管理栄養学科

経済学部

文学部

福祉文化学科

国際文化学部

CONTENTS

◆ 沖縄大学出前講座・体験講座について	P 1
◆ 2022年度 沖縄大学 出前講座・体験講座 実施一覧	P 2
◆ 出前講座・体験講座分野一覧（キーワード付）	
1. キャリア keywords キャリア、女性のキャリア、ライフデザイン、働くということ、語学を活かす、福祉の仕事	P 3
2. 環境・自然 keywords 沖縄の環境・自然・植物	P 6
3. 福祉・健康 keywords タバコ、ストレス、障がい者スポーツ、福祉、ヤングケアラー	P 7
4. 沖縄関連 keywords 沖縄の歴史、文学、沖縄戦、平和、食文化	P 8
5. 語学・言語 keywords 言葉、英語、中国語、日本語、児童文学、翻訳、日本語教師	P 10
6. 国際交流・異文化理解 keywords 海外の文化・風習、観光、多文化、留学	P 14
7. 経済・経営 keywords 働き方	P 15
8. 法律 keywords 会社組織、憲法、民法、人権、ジェンダー	P 16
9. 情報・メディア keywords CM、インターネット、セキュリティ、情報モラル、映画	P 17
10. 自己理解 keywords こころ、自分理解、幸せって何	P 19
11. 心理学・コミュニケーション keywords コミュニケーション、メンタル、目標達成のコツ	P 19
12. 社会 keywords 性の多様性	P 22

沖縄大学出前講座・体験講座について

中・高校生のみなさんも一足先に、大学の講座を体験できます。

沖縄大学では、主として沖縄県内や南西諸島離島地区(宮古・石垣・久米島・奄美・沖永良部・与論島)の中高生を対象とした「出前講座・体験講座」を実施しています。中・高校生の早い段階から大学教育の一端に触れてもらい、進路選択の一助になればと考えています。

学校・学年単位だけでなく、クラス単位での申し込みも可能です。もし、聞いてみたい講座があれば、担任の先生と相談してみてください。ロングホームルームの時間や総合的な探求の時間を利用して、あなたのクラスに無料で講座を出前します。沖縄大学にどういう先生がいて、どういう研究をしているのか、また、皆さんの将来についても考えてもらいたいと思います。講師料などは不要ですのでお気軽に申し込みください。



申し込み要領

- ① 裏表紙の申込書により、Eメール・FAX・WEBにて申し込みください。
 - ② 担当講師と日時等を調整の上、こちらよりご連絡差し上げます。
(申込者との日程調整・連絡はEメールで行います)
- ※ 大学の講義等の都合により、ご希望に添いかねる場合もありますのでご了承ください。
- ※ 出前講座の実施に関しては講師料・交通費等は不要です。

出前講座のお問い合わせ先

入試広報室 TEL:098-832-3270

受付時間 8時30分～17時15分(土日祝日は除く)

※時間外は留守番電話で質問を受け付けています。

Eメール: adpr@okinawa-u.ac.jp

FAX:098-832-3271 での質問も受け付けています。

※尚、教職員向けの講座は、沖縄大学教職支援センターへお問い合わせ下さい。

E-mail: ttsc@okinawa-u.ac.jp

TEL:098-993-7991 FAX:098-832-2984

◆ 2022年度 沖縄大学 出前講座・体験講座 実施一覧 ◆

【申込数：55 件】【開催講座数：33講座】

	実施日	実施時間	実施機関	講 座 名	担 当 講 師
1	4月26日(火)	16:00～17:30	青森県立大間高校	語学力を活かした職業(英語キャリア) ★	伊藤 文志(国際コミュニケーション学科准教授)
2	5月17日(火)	12:10～13:00	首里東高校	目標を達成するには、コツがある!	石原 端子(福祉文化学科准教授)
3	5月17日(火)	13:35～14:25	糸満市立高嶺中学校	SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を体験しよう	名城 健二(福祉文化学科教授)
4	5月18日(水)	10:20～11:10	陽明高校	会社という仕組み ★	谷口 友一(経法商学科講師)
5	6月10日(金)	13:50～15:40	具志川高校	SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を体験しよう	名城 健二(福祉文化学科教授)
6	6月22日(水)	20:00～21:30	泊高校夜間部	「平和」を考える	宮城 能彦(こども文化学科教授)
7	6月24日(金)	10:00～11:00	陽明高校	目標を達成するには、コツがある!	石原 端子(福祉文化学科准教授)
8	7月 8日(金)	10:35～11:20	沖縄市立島袋小学校	知ってびっくりタバコの真実	山代 寛(管理栄養学科教授)
9	7月12日(火)	13:35～14:25	糸満市立高嶺中学校	SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を体験しよう	名城 健二(福祉文化学科教授)
10	7月22日(金)	10:00～11:50	宜野座高校	どうして勉強しなくてはいけないの	宮城 能彦(こども文化学科教授)
11	7月25日(月)	10:10～12:00	真和志高校	ベトナムのストリートチルドレン ーどんな子どもたち?ー	吉井 美知子(国際コミュニケーション学科教授)
12	7月29日(金)	10:50～11:50	首里東高校	目標を達成するには、コツがある!	石原 端子(福祉文化学科准教授)
13	8月 1日(月)	11:10～13:00	真和志高校	困っている人を支える専門職を知ろう	平野 貴大(福祉文化学科助教)
14	8月22日(月)	10:50～11:50	首里東高校	目標を達成するには、コツがある!	石原 端子(福祉文化学科准教授)
15	9月13日(火)	9:20～10:10	中部農林高校	働くということ	春田 吉備彦(経法商学科教授)
16	9月20日(火)	9:20～10:10	中部農林高校	ブラックバイトと高校生・大学生	春田 吉備彦(経法商学科教授)
17	9月20日(火)	11:00～12:50	具志川商業高校	お互いの「強み」を伝えあってみよう	吉川 麻衣子(福祉文化学科教授)
18	9月20日(火)	18:20～19:10	那覇工業高校定時制	SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を体験しよう	名城 健二(福祉文化学科教授)
19	10月18日(火)	14:00～15:30	中部農林高校	障がい者スポーツの世界	中山 健二郎(福祉文化学科准教授)
20	11月 1日(火)	11:20～12:50	中部農林高校	身近な情報モラル	金城 秀樹(経法商学科教授)
21	11月 2日(水)	14:50～15:40	豊見城高校	2045年の私たちの働き方とAI(人工知能)	春田 吉備彦(経法商学科教授)
22	11月 7日(月)	11:20～13:10	中部農林高校	ベトナムのストリートチルドレン ーどんな子どもたち?ー	吉井 美知子(国際コミュニケーション学科教授)
23	11月16日(水)	13:55～14:45	北中城高校	18歳で成人!どうなるの!?	岩垣 真人(経法商学科准教授)
24	11月22日(火)	13:20～14:20	つくば開成国際高等学校	英語のTVコマーシャルから異文化社会を考える	伊藤 文志(国際コミュニケーション学科准教授)
25	12月 7日(水)	13:50～14:40	久米島高校	何のために働くの?	宮城 能彦(こども文化学科教授)
26	12月 9日(金)	8:30～10:10	糸満市立西崎小学校	生活習慣に関するお話	山代 寛(管理栄養学科教授)
27	12月15日(木)	13:40～15:30	宮古高校	何のために働くの?	宮城 能彦(こども文化学科教授)
28	12月15日(木)	13:40～15:30	宮古高校	1人の命を犠牲にして5人の命を助けていい?!	富山 侑美(経法商学科講師)
29	12月19日(月)	13:45～14:35	首里東高校	2045年の私たちの働き方とAI(人工知能)	春田 吉備彦(経法商学科教授)
30	12月21日(水)	13:50～14:40	久米島高校	働くということ	春田 吉備彦(経法商学科教授)
31	12月21日(水)	18:20～19:05	泊高校夜間部	何のために働くの?	宮城 能彦(こども文化学科教授)
32	12月21日(水)	14:55～15:45	那覇商業高校	「日本的」な働き方・働かせ方って?	石川 公彦(経法商学科教授)
33	2月 7日(火)	13:15～16:45	石垣市立明石小学校	VRから学ぶ中国語超入門	渡邊 ゆきこ(国際コミュニケーション学科教授)

★オンラインで講座を開講



講師
小野 啓子
(経法商学科教授)

講座名 女性とキャリア形成

留学、会社勤め、専門職、資格取得、起業。30代での再教育、転職。いろいろやりました。自分の経験をもとに、振り返って思うことをお話します(少人数の講義を希望)。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態		20～50名／講義形式	

講座名 ライフデザイン

グローバル化、IT化、人口減少と少子高齢化など、今後社会が変化していく方向性を整理しながら、沖縄の現状や課題について考察し、21世紀の社会の担い手となる若い世代の皆さんが、しっかり学び、働き、暮らしていくために、今後求められる能力について考えます。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態		何名でも可／講義形式	



講師
伊藤 丈志
(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 語学力を活かした職業 (英語キャリア入門)

語学が好きなので、これを活かした職業に就きたいと思う人は多いと思いますが、さてどんな職業で語学力を活かせるのでしょうか。通訳、翻訳、語学教師などいわゆる「語学のスペシャリスト」から、エアライン、国際協力、ホテル、観光産業などまで幅広く「語学力を活かせる職業」の現状から就職するまでの過程を紹介するだけでなく、語学力以外に必要な知識、経験や必要とされる語学力レベル、就活するにあたっての心構え、高校時代にやっておくべき事など、語学に興味がある人であれば(興味が無い人であっても)、知っておいて損はない話を提供します。(パワーポイントを利用して授業を行いますので、スクリーン(模造紙での代用可)が必要となります)

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等、HDMIケーブル	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態		20～50名／講義形式	



講師
玉木 千賀子
(福祉文化学科教授)

講座名 人と関わる仕事に求められる「ふくし」の視点

「ふくし」とは人の幸せを意味します。ともすれば、生活に困っている人の相談や介護が「ふくし」のことだと理解されがちです。しかし、本当はもっと幅広い意味があり、人と関わるあらゆる場面に「ふくし」の視点が求められます。将来、人との関わりを大事にするような仕事をしたい、という人に、社会福祉に基づいた人や社会の理解のしかた、人との関わりの方考え方を紹介します。きっと、自分や周りの人に対する「まなざし」が変化するはずです。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態		20～50名／講義＋ワークショップ	



講師

宮城 能彦

(こども文化学科教授)

講座名 何のために働くの? —自分はどうな仕事に向いているのだろうか—

自分に向いている職業を探すための基礎を学びます。自分はどうな職業に向いているのかをどうやって判断すればいいのか、先輩達・先人達はどうやって決めたのか、趣味と職業の違い、好きなことを職業にするにはどんなことをやればいいのか等についてお話します。あるいは、自分が本当に好きなことは何か、それをどうやって探すのか、その方法を教えます。そもそも人はなぜ働かなくてはならないのでしょうか。働くことの意味を、日本と外国の違い等を通して一緒に考えることができればいいですね。

講座名 教師という仕事 —教師になりたいと思っている高校生のために—

「人とかかわる仕事がしたいから」。教師を目指す多くの大学生がそう言います。あるいは「小学校の時の先生がとてもいい先生で、自分も教師になりたいと思いました」というような動機がほとんどです。さて、では、「人とかかわる仕事」とは何なのでしょう。教師という仕事と他の仕事との本質的な違いはどこにあるのでしょうか。教師に向いているのはどんな人か、教師になるために、努力すべきことは何かについて、そして、高校生の「今」考えてほしいことについて冷めた目で熱く語ります。

講座名 県外進学と沖縄アイデンティティ

県外の大学に進学すべきか県内にすべきか悩んでいる生徒も少なくないと思います。なぜ、沖縄の若者は県内志向が特に強いのかを沖縄の近代・現代の歴史的背景をおさながら解説します。そして、沖縄の若者が県外の大学で学び生活することの意味について、沖縄人(うちなーんちゅ)のアイデンティティという観点から改めて一緒に考えてみたいと思います。

講座名 どうして勉強しなくてはいけないの?

科学者になるわけではないのに、どうして化学記号を覚えなくてはいけないのか? 文学者にはならないのに、どうして枕草子を暗記しなくてはいけないのか? そもそも「どうして勉強する必要があるのか?」大人に聞いても先生に聞いても納得できない。そういう生徒たちに答えます。(講義 70 分以上希望)

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数/講義形態	何名でも可/講義形式		



講師

喜屋武 政勝

(こども文化学科教授)

講座名 小学校の先生に求められること —ことばの教育の観点から—

小学校の先生をめざす方、子どもとかかわる職業につきたい方、「ことば」の教育について考えてみませんか。語彙(い)をふやすには、どうすればいいのでしょうか。感情豊かに、しかも深く考えるための読み書きにとって必要なことはどんなことでしょうか。ことばの教育の魅力にせまります。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	使用なし	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	使用なし	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	何名でも可/講義形式		



講師
名城 健二
(福祉文化学科教授)

講座名 精神保健福祉士の仕事とは？

精神保健福祉士とは、1997年に国家資格化されたソーシャルワーカーです。それまでは、精神科ソーシャルワーカーと呼ばれ、主に精神科の病院で働いていました。精神障がい者やその家族を支援の対象としています。近年は、うつ病や自殺、児童虐待などの国民のメンタルヘルスに関する専門家として注目を浴びるようになってきました。精神保健福祉士の専門性が何かをみんなと一緒に考えましょう。

講座名 スクールソーシャルワーカーとは何？

これまでソーシャルワーカーは、福祉施設や病院等で主にその活動を展開してきました。しかし、これからは学校においてもソーシャルワークの視点が必要となってきます。いじめ、不登校、虐待など、多くの課題を抱える子どもが存在します。子どもの課題を解決するには、その環境(家庭、地域など)まで視野を広めないといけません。「人とその環境との交互作用」に着眼点を置くソーシャルワーカーが学校で求められています。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
王 志英
(国際コミュニケーション学科教授)

講座名 どのようにして中国語で仕事ができるか

今中国から留学生だけではなく、観光客も日本に多く訪れています。中国語ができることでバイトの時給が高いとか、就職にもとても有利な時代です。大学に入る時から、どのようにしたら、4年間で中国語を身につけ、中国語で仕事をすることができるかを提案いたします。また、中国語でどんな仕事ができるかを紹介します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師
島袋 隆志
(経法商学科教授)

講座名 ワーク&ライフ・バランスとは何か ーキャリア・デザインを考えるー

「将来何になりたい？」幼い頃から大人や友達との会話に何度も出たことがあるフレーズだと思います。サッカー選手や野球のプロ選手、歌手やモデル、警察官、幼稚園・保育園の先生…など色々な夢や憧れを話し合う中で具体的なイメージを持つようになったかもしれません。本講義では、自分の進路を仕事と家庭生活(ワーク&ライフ)に分けたとき、これから何を学び経験するのかについての整理をディスカッションとグループワークを通じて一緒に考えます。

講座名 『働くこと』とは何か ーチーム・ワークを考えるー

学校生活ではクラスの「チーム・ワークのよさ」が言われる場面が多いものです。それは実際に働きに出た後の職場でも同じことが言えます。では「チーム・ワーク」とはいったい何なのでしょう。メンバーどうしの仲がよいこと？自分の考えを主張し合うこと？…そうした意識がずれていてはチーム・ワークのよさは生まれてこないはず。本講義では、多くの場面で経験するチーム・ワークについてディスカッションとグループワークを通じて一緒に考えます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC/パワーポイント	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義＋ワークショップ形式		



講師
盛口 満
(こども文化学科教授)

講座名 沖縄の自然

沖縄には独自の自然があります。しかし、日常の中で、その自然を意識することはあまりないのではないのでしょうか。現在の私たちの生活では、身の回りの自然について、知識や興味がなくてもやっていけるからなのでしょう。しかし、これらの人間の生活にとって、やはり自然は切っても切り離せないものではないのでしょうか。まず、誰でも知っているような自然物にあらたな視点を投げかけながら、沖縄の自然についても考えていきたいと思います。具体的な内容については、適時相談しながら決められればと考えています。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	50名以下／講義形式		



講師
王 志明
(国際コミュニケーション学科教授)

講座名 中国の野菜と沖縄の野菜についての比較

中国の野菜と沖縄の野菜は同じものがたくさんあります。沖縄は天候に恵まれています。中国の野菜の品種は中国より少ないことと、同じ野菜なのに、中国のほうが味がいいことなどが挙げられます。オキダイナという野菜の例を紹介しながら、中国の美味しい野菜をいくつか紹介します。

講座名 中国の野草と沖縄の野草

中国で昔から野草を食べる風習がありますが、今もまた野草のブームになっています。ただ、沖縄では天候に恵まれていて、豊富な野草があるのに、野草に興味があるのがごく一部の方に過ぎません。沖縄では知られていない野草が沢山あります。中国の野草を参考に、沖縄の食べられる野草を紹介します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師
城ヶ原 貴通
(経法商学科教授)

講座名 生物多様性って何だろう？

生物多様性という言葉聞いたことがあるかと思います。では、生物多様性という言葉の説明してもらえますか？と、問いかけると意外と答えられないんですね。沖縄には独特な生き物が沢山いますが、なぜそういった生き物を、さらには自然を守らなければならないのかについては是非理解を深める機会になればと思います。具体的な内容については個別相談も可能です。

講座名 沖縄の自然Ⅱ ー世界自然遺産と沖縄ー

2021年7月に沖縄島北部と西表島に加え、鹿児島県の奄美大島と徳之島の4島が世界自然遺産に登録されました。では、これらの島々がなぜ世界自然遺産に登録されたのかご存じですか？これら地域の生物相の特異性、琉球列島の成立から気候に至るまで、世界自然遺産としてどういった価値があるのかについて、わかりやすく紹介したいと思います。具体的な内容については個別相談も可能です。お気軽にお問合せください。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意(受講人数による)	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式 ※オンライン講座も可		



講師
宮元 預羽
(福祉文化学科助教)

講座名 虐待問題について考える

我が国の虐待に関する法律は、「児童虐待防止法」(2000年施行)、「DV防止法」(2001年施行)、「高齢者虐待防止法」(2006年施行)、「障害者虐待防止法」(2012年施行)の4つがあります。この4つの法律の主な対象者にはそれぞれ別の個性がありますが、近年虐待問題は一つの家庭においても複合的かつ潜在的に存在していることも珍しくありません。よって、なぜ虐待をしてしまうのか？というそもそも論を、事例検討やワークを交えて、一緒に考えていきたいと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～40名／講義＋ワーク形式		



講師
中山 健二郎
(福祉文化学科准教授)

講座名 障がい者スポーツの世界

2021年に東京パラリンピックが開催され、日本国内では、障がい者スポーツ振興の機運が高まっています。本講座では、障がい者スポーツの歴史や競技の特徴などを学習することで、皆さんがスポーツをみる目をより豊かなものにしていくことを目指します。また、障がい者スポーツを通じて、「障がいとは何か」「公平な社会とはどのようなものか」「認め合うとはどういうことか」などについて考えを深めていきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」または「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」または「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50人／講義形式		



講師
山代 寛
(管理栄養学科教授)

講座名 知ってびっくりタバコの真実

タバコの恐さを知っていると言いつながらなぜ人は吸ってしまうのか？吸わない人がタバコの真実について知る事で大勢の命が救われます。

講座名 医学ってなに？

医学って実はお医者さんだけの学問ではありません。実は誰もが知っておくべき学問なんです。みんなで医学について考えてみましょう。

講座名 いのちの輪について（救急救命を中心に）

「救命の連鎖」という言葉、ご存知ですか？いのちは様々な輪で、連なっています。みんなでいろんないのちの輪について考えてみましょう。そしてあなたもいのちを救う輪の仲間に入りましょう。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」または「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」または「HDMI」端子
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
名城 健二
(福祉文化学科教授)

講座名 ストレスとの上手につき合い方

ストレス社会といわれる現代、子どもから大人まで多くの人がストレスに悩まされています。強いストレスは、精神的、身体的な疾患につながることもあります。しかし、ストレスはすべての人間にとってマイナスなのでしょうか？ストレスとは一体何かを考え、そのストレスとの上手につき合い方を一緒に考えてみましょう。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態	20～50名／講義＋ワークショップ形式		



講師
名城 健二
(福祉文化学科教授)

講座名

ヤングケアラーを知ろう

ヤングケアラーとは、本来大人が行うと考えられている食事のしたくや洗濯、家事、家族の世話などを日常的に行い、自分のやりたいことがやれなくなっている子どもや若者のことを言います。ヤングケアラーは、本人自身がその大変さを言葉にしないことが多く、発見が難しいと言われています。本講座を通し、ヤングケアラーについての理解や関わり方、ヤングケアラー状態になった時にどうすればいいのか一緒に考えていきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
平野 貴大
(福祉文化学科助教)

講座名

困っている人を支える専門職を知ろう

生活をしていく中で、さまざまな困りごとを抱えている人がいます。その困りごとは、高齢者、さまざまな障がいを持った方、子どもたちなど、それぞれに事情は異なります。福祉という一つの言葉でまとめられていますが、その中にはいろんな専門家がいます。その専門家にはどのような人々がいるのか学んでいきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師
宮城 能彦
(こども文化学科教授)

講座名

沖縄の歴史・文化入門

「沖縄のことを何も知らない」と思っている人は多いと思います。しかし、あまり学ぶ機会がないし、あってもよく理解できないのではないのでしょうか。断片的な知識はあっても、なかなかそれを繋げていくことができません。そのためには、まず沖縄の歴史の骨格を理解して全体像を把握することです。それができれば、あとは自然に沖縄のこと全般に詳しくなります。

そして史跡や博物館が楽しくなる。沖縄を知りもっと好きになるための講座です。(講義時間70分以上希望)

講座名

沖縄戦後史入門

沖縄戦で多くを失った沖縄の戦後は「ゼロからの出発」とよく言われます。日本から切り離され米軍統治のもと沖縄県民は大きな苦難の中生きてきました。そして今も残る広大な米軍基地。戦後の沖縄がいかに過酷で理不尽だったのかという本やドキュメンタリーはたくさんあります。しかし、沖縄の人間はただ耐えていただけなのでしょうか。実は人々はたくましく生きて生活してきたのです。その沖縄人(うちなーんちゅ)のたくましさを中心に沖縄の戦後史をお話します。

講座名

「平和」を考える

小学生の頃から毎年「平和学習」をやってきたと思います。戦争は残酷であり決して二度と起こしてはならないものです。でも、なぜ世界では今でも戦争が起きているのでしょうか？なぜ軍隊はあるのでしょうか？戦争の悲惨さを訴えるだけで平和は維持できるのでしょうか。世界史の視点から論理的に考えます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師
若林 千代
(経法商学科教授)

講座名

沖縄戦とベトナム戦

20 世紀とその後の世界を根本から変化させた戦争、ベトナム戦争。その終結から四半世紀以上が経過し、今ベトナムはめざましい経済成長を成し遂げる国に変化しています。日本では、ベトナム料理や雑貨は「アイテム」となり、多くの企業が工場を移転させたり、優秀な投資先としてベトナムをとらえています。市場中心の世界意識の中では、「ベトナム・イン・ベトナム」のイメージは戦争の爪痕に触れないものになっています。では、ここ沖縄ではどうでしょうか？沖縄は、米軍基地を通じて、ベトナム戦争と直接間接に向き合っていた歴史的経験をもっています。B52 が飛来し、夥しい数の米兵たちがベトナムに向かって出撃する光景がありました。父母、祖父母の世代にとって「ベトナム」ひいては「アジア」の 20 世紀史について、一緒に考えてみたいと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
我部 聖
(経法商学科准教授)

講座名

沖縄近現代文学入門

この講座では、近代(「琉球処分」後)・現代(戦後)の沖縄文学作品(小説・詩)で用いられた沖縄語表現に注目しながら、沖縄文学の特徴や作品の書かれた時代背景について講義します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式 ※オンライン講座も可		



講師
古堅 由紀子
(管理栄養学科講師)

講座名

沖縄の伝統的な食文化について

沖縄県の食文化は、日本の他県とは大きく異なります。それは沖縄県になるまで約 450 年続いた琉球王国時代に中国・日本・東南アジア等との交易を通して育まれたものです。伝統的な沖縄の食文化とは、琉球料理という沖縄独自の料理文化に基盤をおき、食材や調理法、風俗習慣などの様々な要素を包含した生活文化です。かつて、世界から注目された長寿県の食文化について、改めて考えてみましょう。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式 ※オンライン講座も可		



講師
洪 玗伸
(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名

もうひとつの沖縄戦
—朝鮮人軍夫と「慰安婦」のみた沖縄戦—

皆さん、沖縄戦時に沖縄に 146 か所以上の「慰安所」があったこと、また朝鮮人軍夫や「慰安婦」のための碑が沖縄各地に立っていることをご存知ですか。これらの記念碑は、読谷村、宮古島、石垣島、渡嘉敷島に建立されています。特に宮古島に建っている「慰安婦のための碑」は、戦時中「慰安婦」を目撃した証言者が提供した土地に建っており、なんと 12 か国の言葉で平和への祈りが刻まれています。講義では、講師の著書『沖縄戦の記憶と「慰安所」』(インパクト出版会、2023 年)の内容を中心に、沖縄戦の時に朝鮮人を目撃した沖縄の住民証言が持つ力や可能性について、今までの研究、調査動向を含めて紹介します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師
渡邊 ゆきこ
(国際コミュニケーション学科教授)

講座名 音声認識ソフトで学ぶ中国語発声

本学ホームページで公開している多言語発音練習ソフト「ST Lab」を使って中国語を発音から学ぶ講義です。インターネットに接続可能な PC やスマホやタブレットがあれば誰でも利用できます。ブラウザの Google Chrome を使用しますので、事前のインストールをお願いします。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	Wi-Fiなどインターネットへの接続が可能な教室が必要です。
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	HDMIケーブルでの接続が可能なこと。
	スクリーン	出前講座実施校で用意	
	スピーカー	出前講座実施校で用意	講師による持ち込みでの対応も可能。
	PC/スマホ/タブレット	受講者が各自用意	インターネットに接続可能であること。
受講人数/講義形態	20名程度まで。講義+ワークショップ形式。※Zoomでの受講を推奨。		

講座名 VRで学ぶ中国語超入門

コンピューターが作り出すバーチャルな社会「メタバース」が今、世界的に注目されていますが、沖縄大学で PC ベースのソーシャル VR プラットフォーム・Mozilla Hubs を授業で活用し、バーチャル空間の中で「体感」しながら中国語の発音や単語、文型を身につける授業を行っています。バーチャル空間では誰でも好きなアバターに姿を変え、空を飛んだり欲しいものを出したりすることが可能です。

授業では、まずはアバターの操作方法を習得し、簡単な発音や文法の解説を経て、実際にバーチャル空間に入って中国語の初歩から体験学習を行います。「魔法」が使えるバーチャル空間で中国語を学んでみませんか？

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	HDMI端子
	インターネット環境	出前講座実施校で用意	Wi-Fiもしくは有線、ある程度高速で安定し、講師も接続できること。
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	HDMIケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	教室はカーテンなどで遮光できることが望ましい。
	受講生用PC(1人1台)	出前講座実施校で用意	メモリー 8 Mb以上。カメラ、マイク、マウスを備え、インターネットに接続されていること。
受講人数可能範囲	20名まで	遠隔で受講する場合は、メモリー 8 Mb以上のカメラとマイクマウスを備えたインターネットに接続されたPCがあればZoomを使って受講可能。上記のプレゼン用機材は不要となる。	
講義形態	20名まで 遠隔講座	受講者側で機材とネット環境がそろえば、遠隔でも可能。	



講師
喜屋武 政勝
(こども文化学科教授)

講座名 日本語を科学する

ふだん何気なく使っている日本語ですが、そのしくみをくわしく調べてみると、意外な発見が！「鳥が飛んでる！」と「鳥は飛ぶ。」との違い、「海が広い。」と「海は広い。」との違いは……？「米洗う前を蛍がふたつみつ」と「米洗う前に蛍がふたつみつ」との違いは……？

日本語を科学的に見つめ直し、言葉のセンスを磨いてみませんか。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数/講義形態	何名でも可/講義形式		



講師

伊藤 丈志

(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 世界の言語事情 (言語コミュニケーション入門)

大学に入ると、英語以外にも中国語、韓国語、スペイン語などいろいろな言語の授業を受けることができます。世界で話されている言語はそれぞれどんな特徴があるのかについて、主要な言語をピックアップして紹介し、世界の言語状況を概観します。

講座名 英語ってどんな言語なの? (英語学入門)

英語という言語を数年間勉強してきたと思いますが、英語にはたくさんの不思議があります。cancel って単語があるのに、同じような意味の call off って熟語があったり、「父」は father なのに、「父の」は paternal って違う形の単語だったりします。そんな疑問は、英語の歴史に原因があったりします。学習者が一度は経験する英語の謎を英語の歴史を紹介しながら、説明していきます。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	
受講人数/講義形態 何名でも可/講義形式 ※オンライン形式も可			

講座名 英語学習法のトレンド (英語習得法入門)

書店の語学コーナーには、溢れんばかりの英語学習書が並んでいます。どれも効果がありそうにみえますが、どれが自分にあっていて迷ってしまうことが多いかと思います。本講義では、現在どんな英語学習法があるのかを短時間で紹介します。シャドーウィング、英文多読、英文日記などからベラベラ英語、パクン英検まで幅広く紹介します。英語を勉強したいという意欲はあるけど、どうしてもよいかわからない人に英語学習法のトレンドを紹介します(受験に役立つかどうかは保証しません)。英語学習法の紹介なので、英語の得意、不得手は問いません。(コンピュータを利用して授業を行いますので、スクリーン(模造紙での代用可)が必要となります)

講座名 英語のTVコマーシャルから異文化社会を考える (時事英語入門)

主に英語圏で放送されたコマーシャルを見て、コマーシャルで描かれている社会、文化と一緒に考えていきます。「テレビはその社会、文化を如実に表す」とよく言われていますので、英語のコマーシャルを考えることは、英語の勉強になるだけでなく、英語圏の文化を知る良い機会になると思います。(映像を用いるため、授業の際には、コンピュータとDVDの映像が上映できる施設が必要になります。)

講座名 世界の英語事情 (英語コミュニケーション論入門)

英語は English から Englishes になったと言われ、ALT の先生も多様な地域からやっています。英語といっても、インドやシンガポール、オーストラリアでは特徴的な英語が使われています。英米でも地域によってはずいぶん違いがあります。本授業では、英語の歴史から、英語の多様性までを紹介し、世界で英語がどのように存在し、人々はどのように英語と付き合っているのかを紹介し、英語学習を見つめ直す機会にできればと思います。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子とケーブル
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
	スピーカー	個人スピーカー持ち込み。小型のため30~40人が適当	
受講人数/講義形態 20~50名/講義形式			



講師
上原 周子
(こども文化学科教授)

講座名 こどもと外国語

小学校における英語の授業を体験し、文法や発音を気にせずに英語で仲間と関わることの楽しさを実感してください。「言葉の学習」としての外国語(英語)学習のありかたについて一緒に考えてみたいと思います。英語の学習方法や英語の学習で大切にしたいことを改めて考える機会になればと思います。英語が好きになるための講座です。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子とケーブル
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	何名でも可/講義形式		

講座名 児童文学 (英語の絵本)

絵本は外国語学習への入門としては理想的だと言われています。言葉の教育として、また異文化への興味・関心を育む教材としての英語の絵本を一緒に味わってみませんか。ストーリーを楽しみながら、英語を「聞くこと」「読むこと」に慣れ親しみ、異文化や言葉への興味・関心を育てましょう。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子とケーブル
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	20~50名/講義+ワークショップ		



講師
王 志英
(国際コミュニケーション学科教授)

講座名 中国語とは何か

中国語は意外に日本語と共通するところが多くて、日本人の方にとって、とても親しみやすい言語の一つです。中国語を全く習っていない初心者を対象に中国語の漢字、発音、文の仕組みなどについて簡単に説明します。また、発音、文のつくり方などについて実践で練習します。

講座名 中国語の簡単な挨拶

今沖縄に中国人の観光客が沢山訪れています。バイト先や、道端で中国人を見かけ、中国人に中国語で挨拶できたら、交流が盛り上がるに違いないと思います。この講座はすぐに使える中国語の簡単な挨拶(日常の挨拶から簡単な自己紹介まで)を紹介し、その場で練習してもらいます。また、中国人との筆談によるテクニックも紹介します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子とケーブル
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	何名でも可/講義形式		



講師
天野 裕子
(国際コミュニケーション学科講師)

講座名 日本語教師という仕事

日本に住む外国人は年々増えていて、ニュースでも「日本語教育」という言葉を時々聞くようになりました。しかし、中学・高校などの先生とは違って、日本語をすでに習得したみなさんは「日本語教師」たちが働いているところを見る機会はなかなかないと思います。日本語がペラペラだったら誰でもできる仕事…というわけではありません! 日本語教師とはどんな仕事なのか、仕事のおもしろさや必要とされる資質などについて紹介したいと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	20名~50名/講義形式 ※オンライン講座も可		



講師
行木 瑛子
(経法商学科准教授)

講座名 わかりやすく伝えよう！やさしい日本語

これから日本も移民社会に入ると言われています。この講座を受ける皆さんは日本語は問題なく使えると思います。ただ、日本語が得意でない人と日本語でコミュニケーションするときに、いつもと同じように話していたら伝わらない可能性が高いです。では、どうしたらわかりやすく伝わるようになるのでしょうか？どんなことに気をつけて話すといのでしょうか？この講座ではワークショップ形式で、わかりやすい情報伝達について考えます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20名～50名／ワークショップ形式		

講座名 翻訳の世界 ～失われるもの、生み出されるもの～

「I am a student」をどうやって翻訳しますか？「私は学生です」だけでなく、「俺は学生だ」「僕は学生！」「学生だよ」と一つの文を翻訳するにも数え切れないぐらいの可能性がります。この講座ではワークショップ形式で広告の英日翻訳を実践します。ワークショップを通して翻訳の楽しさ・奥深さを一緒に感じてもらえればと思います。翻訳をするテキストは英語ですが、日本語で説明しますので、英語力については心配しなくて大丈夫です。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20名～50名／ワークショップ形式		



講師
洪 琬伸
(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 アンニョンハセヨ？ 魔法のような韓国語学習法

沖縄でも多くの韓国人観光客が訪れるようになりました。韓国と沖縄間の直行便ができ、今や台湾・中国に続く多くの観光客が来沖し、沖縄の文化や歴史に触れています。本講座では、韓国語の特徴と仕組みを理解してもらい、独学でも韓国語が身につけられる勉強法を教えます。また、沖縄で出会う韓国人にどのように接すればよいか、簡単な会話をお伝えします。韓国人は片言ではあっても自分たちの言語で声をかけてくれる沖縄の方々に出会えると、とても喜ぶと思います。こうした関係を通して、沖縄と韓国がより近い関係となることを望みつつ、楽しい語学講義を用意します。どうぞお気軽にいらしてください。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式＋ワークショップ形式		

講座名 韓国語を学んだらどんなことが出来ますか？

2023 年度から沖縄大学に韓国語・韓国文化論を教える専門講座が増設されました。沖縄県内で語学とともに歴史的なことを同時に学べる大学は沖縄大学が唯一です。韓国からは多いときには 50 万人を超え、少ないときにも年間 20 万人が沖縄を訪れています。韓国について体系的に学んでみませんか。この講座では、外国語のなかでも特に韓国語を学ぶとどのようなことが出来るか、韓国への旅行、観光客との出会い、資格、仕事まで様々な側面から紹介します。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師

王 志英

(国際コミュニケーション学科教授)

講座名 日中文化の違いについて

国々の間はそれぞれ違っている文化を持っています。その違いについてお互いに理解しあわないと、トラブルや誤解の元になりかねません。この講座でまず中国について簡単に紹介し、衣食住などあらゆる場における中国と日本の文化の違いについて紹介し、中国人と日本人の発想のギャップについても紹介します。

講座名 日本観光における日中文化のギャップについて

近年多くの中国人観光客が日本に訪れています。日本の経済に大きく貢献していますが、日中文化の違いにより、一部の中国人観光客の行動が日本人の不快感を招いてしまいました。考え方や生活習慣の違いにより、このような結果になってしまいましたが、まずお互いに理解しあうことと、対応方法を考えることが大事だと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師

伊藤 丈志

(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 留学ってしたほうがいいの？ (留学入門)

留学を考えている人は多いと思いますが、そもそも留学すると何がいいのでしょうか。留学で得られる知識や経験を具体例を挙げながら紹介していきます。

講座名 国際コミュニケーションって何？ (国際コミュニケーション論入門)

「国際コミュニケーション」とか「グローバルコミュニケーション」って外国語で会話するだけだと思っていないでしょうか。実は、外国語能力だけではグローバルに、国際的に活躍するには十分ではありません。どんな知識や能力、経験が必要になってくるかを考えていきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式 ※オンライン形式も可		

講座名 現代英米文化事情 (国際コミュニケーション入門)

かなり寒いのにTシャツで歩いていたり、暗い部屋で読書したりする欧米人を不思議に思ったりすることがあるかと思います。異文化社会に入り込むと、ちょっとした違いに大変驚かされます。そんな体験はただ「へえ～」と思うだけでも楽しいのですが、なんでそんな違いがあるのかを考えることはとても刺激的で、自国の文化を反省するきっかけにもなります。本講義では、現代英米社会で生活する際に気づく、身近な事象を取り上げ、異文化を考える楽しさに触れてもらいます。(パワーポイントを利用して授業を行いますので、スクリーン(模造紙での代用可)が必要となります)

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50人／講義形式		



講師
小野 啓子
(経法商学科教授)

講座名 留学のススメ

海外で学ぶことは、言語の習得だけではなく、自分の文化や社会のあり方を相対化する視点を持つための絶好の機会だと思います。高校生交換留学(アメリカ・1年間)、大学院留学(アメリカ・2年間)、子連れ大学院留学(オーストラリア・3年間)という私自身の経験から、外に出て日本や自分を見直す意義についてお話しします。高校生だけでなく、中学生にもよい内容です。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
洪 玗伸
(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 映画・ドラマにみる韓国のフェミニズムと「女性像」

映画とドラマを見ると韓国の女性たちはどこか沖縄と違って自己主張をはっきりしているという印象を受けませんか。しかし、韓国も長い間、儒教思想の影響もあり、家庭内では従順で、穏やかで家庭を献身的に支える、いわゆる「女性像」が好まれていた時期がありました。セクハラ、パワーハラスメント、猥褻行為、性暴行事件など実名で訴える社会となったのはごく最近の事と言っても過言ではありません。本講義では、社会で「女性是这样であるべき」「男性はこうであるべき」という壁を乗り越えるために、女性たちがどのような活動をしてきたのか、韓国のドラマや映画で女性像はどのように変化してきたのかを紹介しながら論じます。隣国の女性たちのことを学ぶことによって、沖縄の社会をもっと違う眼差しで考える機会となればと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何人でも可／講義形式		



講師
石川 公彦
(経法商学科教授)

講座名 「日本的」な働き方・働かせ方って？

「働く・働かせる」という行為は、世界中、どこにでもありふれていますが、「働き方・働かせ方」はどこでも同じなわけではありません。とりわけ日本は変わっています。たとえば、就業時間のあと、上司や同僚が仕事を続けていたら、自分だけ先に帰ることができるでしょうか？もし、気まずさや後ろめたさを感じるとしたら、それは日本的な働き方をしているからといえます。この「日本的」の中身を明らかにしながら、日本企業における働き方・働かせ方について学んでみましょう。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式		



講師

高良 沙哉

(福祉文化学科教授)

講座名 人権を学ぼう

私たちは、たくさんの人権を持っています。しかし、日ごろ人権を意識することはあまりありません。とてももったいないことです。憲法には、私たちの人権がたくさん定められています。自分のもっている人権を意識することは、他者の人権を大切に思いやることでもあります。ぜひ、人権を知って使いましょう。

講座名 主権者力を高めよう

私たちが選挙で投票する1票1票が、日本の政治運営の基本です。でも、自分のもっている主権の力、1票の力を実感できないために、「政治は縁遠いもの」「自分とは関係ない」と思いがちです。憲法は人権と統治機構について定めており、統治の基本は国民主権と権力分立。国民が主権を使うことは、統治の一端を担うことなのです。主権者力を高めるために、一緒に憲法を学びましょう！

講座名 ジェンダー法学って何？

これまでの人生の中で、性差別を感じたことはありますか？「男だから」「女だから」といった、性に基づく偏見や偏りは、私たちの身の回りの差別を生んでいます。どのような差別があって、それが法制度に影響し、どのように法的に解決できるのかを探るのがジェンダー法学です。ジェンダー法学を学び、だれでも生きやすい社会にしていきたいと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	5～50名／講義形式 ※オンライン講座も可		

講座名 18歳までに知っておきたい法学

18歳から成人と言われても、いまいち大人になるって実感がわかないものです。この講座では、選挙権や18歳で成人することの法的な影響、生活する上で知っておいた方がいい法律の知識を学んでいきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	使用なし	
	スクリーン等	使用なし	
受講人数／講義形態	何名でも可／講義形式 ※オンライン講座も可		



講師

富山 侑美

(経法商学科講師)

講座名 1人の命を犠牲にして5人の命を助けていい?! 緊急避難で考える刑法と倫理

「悪いことをしたら捕まるよ。」・・・子供の頃からみんな知っている社会のルールですが、これは、刑法という法律に、「こんな結果を生じさせた(犯罪をした)場合には、刑務所に何年間入れられる(刑罰を受ける)」ということが規定されていることからきているものです。しかし、他人を怪我させたり、最悪の場合、死なせてしまったりした場合でも、それが「やむを得ない」ならば罪には問われません。正当防衛や緊急避難と呼ばれる考え方です。それはどんな考え方の？やむを得ないってどういう意味？と興味を持ったあなた！刑法を通して、善悪の倫理について考えてみましょう！！

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何人でも可／講義形式		



講師
吉本 篤人
(経法商学科教授)

講座名 おやつをなかよく分けるには

皆さんは「法」や「法律」と聞いて、どんなイメージを持ちますか？日本には多くの法律がありますが、日々生活する中で法律を意識することはほとんどないと思います。この講座では、ある学生の1日を通して、日常生活の中で法律がどのように関わっているのか、「民法」という法律を参考に皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
谷口 友一
(経法商学科講師)

講座名 会社という仕組み

皆さんが学校生活(高校、あるいは大学)を終えると、会社に就職される人がほとんどだと思います。その「会社」と呼ばれる組織は、皆さんの日常生活のあらゆる場面で関わっています。コンビニでお弁当を買ったり、DVDをレンタルしたり、意識はせずとも日頃から関わっているのではないのでしょうか。しかし、会社という組織の仕組みについては、あまりなじみがないと思います。将来、ほとんどの人が所属する「会社」という組織について、少し早いですが高校生のうちから知っておくのも良いのではないのでしょうか。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何人でも可／講義形式		



講師
八幡 幸司
(経法商学科准教授)

講座名 情報セキュリティのお話

インターネットが普及した現代の社会では、生活の中でインターネットを利用することがごく当たり前になりつつあります。インターネットの利用は、便利な面が多いのですが、一方で様々な問題を抱えています。この講座では、「情報セキュリティ」の点からインターネットの利用方法について考えていきます。

講座名 インターネットのお話

インターネットは誕生し、すでに40歳を超えました。現在の若者はデジタルネイティブ世代と呼ばれ、生まれた時には、携帯電話、パソコン、インターネットが当たり前に存在します。この講座では、インターネットの成り立ちから、仕組み、最新トレンドまでを解説していきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師

須藤 義人

(こども文化学科教授)

講座名 CMを知ろう

マスメディア論の入門講座。まず「メディア」の簡単な定義から入り、その中でも通常身近に接している「CM」について実例を挙げながら、その概観を楽しく説明していきます。実際にCMを見て、皆さんと一緒に映像に込められた意味を客観的に読み解き、CMの絵コンテを作ってもらいます。

講座名 原作から映画作品へ ～イメージする力を養う～

映画文化論の入門講座。日本人の深い精神性を描いた「怪談」「銀河鉄道の夜」の原作を題材として扱います。特定の1シーンを取り上げて皆さんのイメージを絵コンテにしてもらい、ビジュアル化された映像作品との違いを検討していきます。最後に理論的な解説を加えて「あ～そうだったのか」という締めくくりで終わる！？授業です。

講座名 映像文化論

現代は「映像メディア」が私たちの日常生活に浸透しています。情報通信テクノロジーの進化によって、映像表現の方法はおどろくほど多様化し、それを簡単に使って映像で発言できる時代…。扱うテーマは、エンターテインメント映像、ドキュメンタリー映像、ニュース映像、CMプロモーションビデオ、CGアニメーションなどを始めとした「映像メディア」です。映像作品に見られる文化・芸術表現の紹介をしながら、映像文化の世界の魅力を語ります。

講座名 ユビキタス社会って何？

メディア論の初期講座。「デジタル」と「アナログ」の理解を説明し、デジタル情報が基盤となる「ユビキタス社会」について分かりやすく解説します。近未来社会の映像をみて、皆さんと一緒に10年後の高度情報化社会をイメージするワークショップを行います。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師

平野 貴大

(福祉文化学科助教)

講座名 個人情報ってなんだろう？ インターネットでの護身術

インターネット、スマートフォンの普及によって、ソーシャルネットワークサービス(SNS)の活用などをする場面が増えていきます。その中で、個人情報の漏洩などのトラブルも増えてきています。そこで、個人情報について学ぶことと合わせて、自身の個人情報をどうやって守ることができるか、実践も含めて学んでいきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「HDMI」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「HDMI」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式＋ワークショップ形式		



講師
名城 健二
(福祉文化学科教授)

講座名 自己理解ってどういうこと？

自分のことは、意外と自分でわからないものである。人は何のために自分自身を知る必要があるのでしょうか？生きていく中で人間は必ず幾度も苦しい場面にあう。その時に自分を知る、自己理解できていることは、その場面を乗り越える大きな要因になるはずです。自分を知る一步をこの講座で踏み出しましょう。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態		20～50名／講義＋ワークショップ形式	



講師
宮城 能彦
(こども文化学科教授)

講座名 自分探しはやめよう ～「自分」は探すものではなく作るもの～

「本当の自分」ってあるのでしょうか。それは探して見つかるものなのでしょうか。「こうでありたい自分」と「こうでしかない自分」、そのギャップをどうすればいいのかについて社会学的に考えます。人は人と人との眼差しの交点に存在する。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態		20～50名／講義形式	



講師
樋口 耕太郎
(国際コミュニケーション学科准教授)

講座名 幸せってなんだ？

私たちはなぜ学ぶのだろう？自分の目的とはなんだろう？自分のやりたいことは何だろう？社会における自分の役割とは何だろう？人間関係とはなんだろう？人の役に立つとはどういう意味だろう？幸福とは何だろう？どうすれば幸福になれるのだろう？愛する人を幸福にするにはどうすれば良いのだろう？

機材使用有無	機材等	方法	備考
	使用なし		黒板もしくはホワイトボード
受講人数／講義形態		何名でも可／講義形式＋ワークショップ形式	



講師
名城 健二
(福祉文化学科教授)

講座名 SST(ソーシャル・スキルズ・トレーニング)を体験しよう

ソーシャル・スキルズ・トレーニングは、個々のコミュニケーション能力を高めるために、人の認知（物事を判断して理解すること）の仕方に焦点を充て、認知の偏りを修正するトレーニング方法です。本講座は、ロールプレイを取り入れ、楽しみながらコミュニケーションスキルを高めていくことを目標にしています。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	使用なし		黒板もしくはホワイトボード
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態		20～50名／講義＋ワークショップ形式	



講師
宮城 能彦
(こども文化学科教授)

講座名 何のために進学するのか ―大学とは何か、大学で学べることは何か―

「大学に進学さえすればなんとかなる」という時代はとっくに終わってしまいました。でも、やはり出来れば大学に進学した方がいいと思います。では、今何のために、どんないいことがあるから大学に進学するのでしょうか。大学には夢と可能性があります。でも、大学生すべてがその夢と可能性を追いかけているわけではありません。「何もしなければ何も得られない」のも大学です。では、自分の可能性を最大限にのばす大学生活の方法とはなんなのでしょうか。そのために、今、やるべきことは何なのでしょう。教科書には書いていない話をします。

講座名 楽しく学ぶための技術入門

「勉強は苦しいけどやらなくてはいけないもの」と思い込んでいませんか。ほとんどの生徒や親だけでなく、先生の中にもそう思っている人がいますが、それは誤りです。

「勉強は楽しい!」というと、「大学の先生だからそう言うのだ」と思うかもしれませんが、それも違います。「勉強」を楽しく効率よくするための技術を教えます。そして、その前提となる「学ぶとは何か」について根本的なことを考え、あなたの価値観を変える魔法をかけます。(講義時間 70 分以上希望)

	機材等	方法	備考
機材使用有無	使用なし		
	使用なし		
	使用なし		
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		



講師
松尾 理沙
(こども文化学科准教授)

講座名 仲良しユガミンを見つけて上手にストマネ

「嫌な考えがグルグル堂々巡りしてしまう」「試合で失敗した場面が浮かんて練習に集中できない」「人から嫌われているかも」などマイナス思考に陥ってしまい、つらい思いをし過ぎたりしていませんか？そんな時はユガミンの誰かと仲良しになりすぎているのかもしれない。

本講座は、心の健康を回復したり、健康を保つためのトレーニング法として知られている認知療法を“ユガミン”という独自のキャラクターを使って話を進めていきます。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義形式		

講座名 ハッキリンで自分の気持ちを伝えよう

「本音を言ったら嫌われる」、「みんなからバカにされている」のような、考え方のクセが邪魔をして、自分の言いたい事を上手く言うことができなくなっていますか？自分も相手も大切にしながら自己主張ができることをアサーションと言います。考え方のクセを和らげて、アサーションスキルを身につけるためのアサーション・トレーニングを「オッシー」「ヒッキー」「ハッキリン」の独自のキャラクターを使って話を進めていきます。

※講座の前後にアンケートをお願いしています。(用紙持ち込み)

	機材等	方法	備考
機材使用有無	パソコン	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	20～50名／講義＋ワークショップ形式		



講師

石原 端子

(福祉文化学科准教授)

講座名 目標を達成するには、コツがある！

メンタルトレーニングは、「大事な場面(試合)での実力発揮に役立つ、心理的スキルを学習すること」と定義され、100年以上の歴史を積み重ね構築されてきた科学的理論を背景とするトレーニング理論です。本授業では、メンタルトレーニング技法の一つである、目標設定技法の紹介と実践を通して、目標を達成させるために必要なコツについての体験的理解を深めていきたいと思います。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
受講人数/講義形態	何名でも可/要望に応じて講義形式のみ、あるいは講義+ワークショップ形式 ※オンライン講座も可		



講師

吉川 麻衣子

(福祉文化学科教授)

講座名 お互いの「強み」を伝え合ってみよう ～「こころの花束」ワーク～

先生や親から自分のできていない部分を指摘されることは多いものです。一方で、自分の「良さ(強み)」を伝えてもらう機会や、友だちに「良さ」を伝える機会はあまりないかもしれません。本講座では、心理学の考え方に基づいて開発された「こころの花束」というグループワークを行います。この講座を体験した後は、今よりも少し自分のことが好きになれるかもしれませんし、今いる場所がお互いにとって居心地のいい場所になるかもしれません。互いを認め合い、高め合う集団づくりに役立つグループワークです。初対面の関係性では難しいので、ある程度知り合った時期の実施がおすすめです。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子とケーブル
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	20～50名/講義+ワークショップ形式(60分以上希望)		



講師

末吉 綾乃

(国際コミュニケーション学科講師)

講座名 Verbal and Nonverbal Communication: 見た目はそんなに大事？

「コミュニケーションをとる」ことは、「話すこと・理解すること」だと思いませんか？実は言葉に発しない Nonverbal Communication (非言語的な伝達) のほうがより情報を伝えるとし、欧米で研究されているコミュニケーション論では、色々な研究がされています。普段から目にしていることから、私たちは多くの情報を吸収しています。言語を使う・言語を使わない情報について一緒に考えます。

機材使用有無	機材等	方法	備考
	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数/講義形態	何名でも可/講義+ワークショップ形式		



講師

吉川 麻衣子

(福祉文化学科教授)

講座名 「性の多様性」ってなんだろう？

さあ、となりの人と顔を見合わせてみよう。自分と全く同じ顔をしている友だちはいないはず。互いの声を聴き合ってみても、自分と全く同じ声をしている友だちはいないはず。自分らしい性のあり方も、こうありたいと思う自分の姿も、一人ひとりみんな違います。一人ひとり違って当然で、自分と違うことは「おかしい」ことではありません。また、その違いに優劣はありません。どんな子どもたちも、自分のありのままでもオトナになれる世の中を実現したい、それが私の願いです。本講座では、対象学年に合わせて、「性の多様性」の話をします。

	機材等	方法	備考
機材使用有無	PC(パワーポイント)	個人PC持ち込み	「VGA」端子
	プロジェクター	出前講座実施校で用意	「VGA」ケーブル
	スクリーン等	出前講座実施校で用意	大きな白い壁でも可
受講人数／講義形態	何名でも可／講義＋ワークショップ形式 ※オンライン講座も可		

お申込みの流れ

1 申し込み

申込書に必要事項を記入の上
FAX・E-mail・WEBにて
お申し込みください。

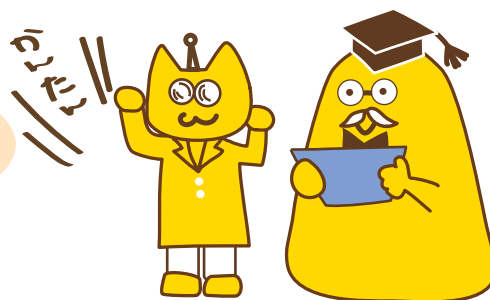
2 講師との日程調整

大学講義等で希望日程に講座を
実施できない場合もございます。
その際はご了承ください。

3 確 定

確定後、入試広報室より
ご連絡いたします。

4 講師派遣



沖縄大学「出前講座・体験講座」申込書

(①または②のいずれかの方法でお申込み下さい)

申込日： 年 月 日

学校名

担当者名

電 話

FAX

E-mail

※申込み後は、Eメールにて調整・連絡させていただきます。

①紙媒体で申し込み

講師名：

講座名：

開催場所：(沖縄大学／貴校) 受講人数〔 名〕 対象学年〔 〕

※いずれかに○をつけてください。

	開催日時[時間については講座時間をご記入ください]				実質講座時間
第1希望	年	月	日()曜日	時 分～ 時 分	分間
第2希望	年	月	日()曜日	時 分～ 時 分	分間
第3希望	年	月	日()曜日	時 分～ 時 分	分間
第4希望	年	月	日()曜日	時 分～ 時 分	分間
第5希望	年	月	日()曜日	時 分～ 時 分	分間

②WEBで申し込み

<https://www.okidai-pass.jp/delivery-course>

※本学HPの「入試ナビ」からもお申込みいただけます。



WEBでのお申込みの際は申込下部にある、その他(備考欄)に以下詳細をご記入ください。

●講座開始時間～講座終了時間(講座時間) ●複数ご希望の際は、複数講師名と講座名 ●希望日(希望日が複数ある場合)

〔申込先〕 沖縄大学 入試広報室

TEL:(098)832-3270 FAX:(098)832-3271
E-mail:adpr@okinawa-u.ac.jp